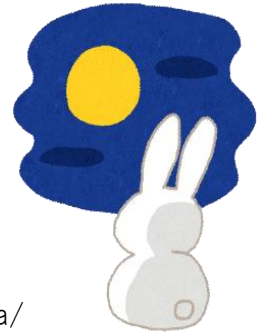


# つなごて



2017年8月31日発行  
 発行：NPO法人魚沼交流ネットワーク  
 総務部・事務局  
 住所：〒946-0023 魚沼市干溝 1848-1  
 魚沼市小出郷文化会館内  
 TEL:025-792-1336 FAX:025-792-6776  
 Mail: npo@uonumakara.com  
 URL: <http://www.uonumakara.com/npo/>  
 Facebook: <https://www.facebook.com/npouonuma/>

## ～事業予定～

- 9月3日 森の学校  
干溝遊歩道整備
- 9月17日 森の学校  
干溝植樹地整備
- 9月17日 踊ろう会  
in 堀之内十五夜まつり
- 10月1日 武蔵野第一小学校  
自然体験受け入れ補助
- 10月1日 森の学校  
里山整備事業
- 10月7日 里山まつり  
森の学校 木工教室

## 第14回 通常総会 報告

2017年8月19日(土)魚沼市小出郷文化会館からサロンにて通常総会を開催した。

(本人出席26名・委任状出席42名)

お忙しい中、「ご出席いただき誠にありがとうございました。」

事務局



## とにかく乗ってみよう

以前から「土曜日の夕方5時の只見線に乗って晩酌を楽しみながら、只見駅を往復する人達がいる」話を耳にしていた。

試しに小出駅から乗車した。高校生はいるが、それらしい乗客はいない。乗車前に本町のお肉屋さんで「内臓肉の

唐揚げ」を買い、駅前で缶ビールを買い勢いよく乗ったのだが不安。

菟神駅で女性が一人乗車したが、この企画のお客様かどうかは判らない。その方が車掌さんから切符購入の時に言った「只見」という言葉は聞こえたが、片道か往復かは聞きとれなかった。本当に「晩酌ツアー」の人達は乗るのかと不安はふくらむ。

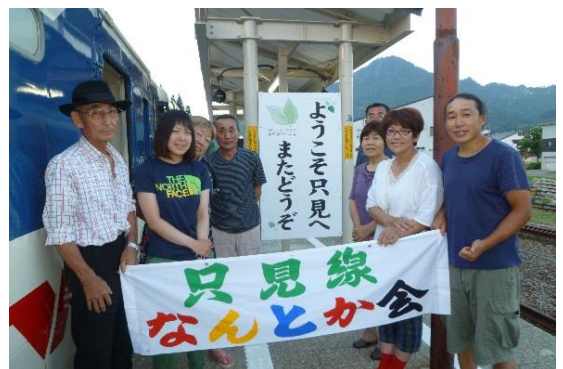
魚沼田中駅で顔見知りの女性が二人乗り、話をする目的は同じの事。

上条駅で「只見線なんかか会」の榎本さんが乗ってやっと安心をした。話を聞くと「只見線をどうするか」の話し合っている中から「一人の運賃は徹々たる金額で赤字路線のタシにならないが自らが乗らない事には始まらない」の声がこの企画の発端となったと言っていた。

自己紹介によれば、この企画を立ち上げた方々、汽車に乗るのは何十年振りの方、乗ったら美味しいホットケシを食べられたのでそれを期待している方。魚沼昔ばなしの会の方から「艶話」六話の披露もあり大いに盛り上がった12名の晩酌ツアーであった。

報道ではJR東日本と福島県の自治体の間で「上下方式の復興案」で合意されたとのこと。魚沼市民も本気になって只見線の事を考えよう。とにかく只見線に乗ってみよう。

記 高野 俊治



この指とまれ。いつでも誰でも Welcome!!

## Facebookに注目!!



今回一番注目された記事は、【事務局】魚沼市小出郷文化会館関係者懇親会の記事でした！(5月上旬～7月末)

【事務局】昨日5月17日(水)魚沼市小出郷文化会館関係者懇親会を開催しました。昔から会館を想い、支えてくださった皆様からお集まりいただき、今までの事、これからの事を向山のお話を聞かせて頂きました。短い時間ではありましたが、今後に向けて色んなアイデアやアドバイスを頂戴しました！頂いたものを受けて、職員一帯で誰もが楽しめるNPO！そして文化会館になるように進んでいきたいと思っております！これからも引き続きよろしくお願ひします。



随時情報発信中！「いいね」してね♪

### ～事業報告～

- 7月9日 森の学校  
干溝遊歩道整備
- 7月30日 森の学校  
干溝植樹地整備
- 8月6日 森の学校  
里山整備事業
- 8月19日 第14回通常総会
- 8月25日 森の学校  
夏休み 作って遊ぼう
- 8月25日 ECO事業部  
～27日 小出まつりゴミ収集活動
- 8月27日 踊ろう会 in 小出まつり

### 劇団四季 『嵐の中の子どもたち』

日時…11月3日(金・祝)  
開演…15:30(開場 15:00)  
会場…小出郷文化会館  
大ホール  
料金…全席指定 3,500円  
高校生以下 2,000円

### 山田姉妹コンサート

日時…10月22日(日)  
開演…15:00(開場 14:30)  
会場…小出郷文化会館  
大ホール  
料金…全席指定 2,000円  
高校生以下 500円  
※友の会、サポーターズクラブ共催

### 魚沼映画の専門店 『シング・ストリート』

日時…9月15日(金)～  
17日(日)  
会場…小出郷文化会館  
小ホール  
料金…一般 1,000円  
学生、シニア 800円

魚沼市小出郷文化会館 自主事業  
おすすめプログラム

### 編集後記

文化会館指定管理事業が始まって、この機関紙も少し賑やかになったような感じがします。  
前回号からリニューアルしましたが、いかがでしょうか？感想や地域の情報などありましたらご連絡下さい。

### 踊ろう会 参加者募集!

『堀之内十五夜まつり』民謡流しに参加しませんか  
日時…9月17日(日)  
集合…17時頃 かねしん酒店集合  
その他…民謡流し終了後、懇親会も予定しております。

- 敬称略  
順不同(4月1日～7月28日現在)
- ・有限会社 和光自動車
  - ・和洋酒・惣菜・弁当専門 おおもも
  - ・株式会社 今井印刷
  - ・株式会社 新潟ビルサービス
  - ・有限会社 若松屋商店
  - ・有限会社 小出自動車工業
  - ・合資会社 越南プリンティング
  - ・有限会社 魚沼不動産
- どうぞ宜しくお願い致します。

### 新賛助会員紹介

して作っているという。#37の意味するところは、岡崎市が東海道五十三次の三十七番目の宿場町ということからきているという。

クラフトビールが持つ地域活性へのポテンシャルは高い。レストラン・飲食店、地元の素材生産者、観光と幅広い関連があるからだ。

誰か地元クラフトビールを作る人が現れてくれないだろうか。「地域活性」などとうたう必要はない。まずは美味しいクラフトビールがあれば良い。私は何も出来ないが、飲む応援くらいはできるのではと思っている。

記 大平 明

### ちよつとそこのまで ぶらり旅口



前回の「越のSuzuki Kura」に似せて小出く小出のぶらり一周の反応が良く、数人の人から、「つなごて」見たから行ってみようと思っている。「とか、「新幹線使わないで安くする方法もあるよ。」等ご意見をいただいた。自分もぶらりとかかけてみようと思っていたのだが、初孫誕生により若干忙しくなり未だ実現できずにいる。しかしながら反応いただいたことに気をよくして、今回は第2弾「魚沼からの尾瀬ルートでも尾瀬には行かないぶらり一周」で計画してみた。

小出発7:09—(R上越線)—浦佐着7:19 浦佐発7:50—(南越後観光バス)—奥只見着9:05—徒歩15分—奥只見発9:25—(奥只見遊覧船)—尾瀬口着10:05 着 尾瀬口発10:10—(会津バス)—御池着10:55 御池発11:05—会津バス—会津田島着13:20(駅前四角下車でもOK)

【会津田島3時間30分ツアー】(桑原おすすめ)

田島駅発13:30—徒歩10分—「せもりな無何有の郷」イタリヤ料理(ランチ)—徒歩2分—旧南会津郡役所(見学料200円)15:00 発—徒歩20分—会津田島祇園会館(見学料500円)16:00 発—徒歩10分—田島駅前「蕎麦みやもり」ネギの天ぷらで地酒一杯 会津田島発 17:10—(田島・只見ツアーバス)—只見着 18:30 只見駅発 18:35—(JR 只見線)—小出着 19:48 \*注意①奥只見遊覧船—会津バスは完全予約制。魚沼市観光協会0251-7921-7300 \*注意②田島・只見ツアーバスは利用日の前日の正午までに申込み・入金を確認で予約完了。前日正午以降の予約不可。

只見町観光まちづくり協会0241-821-5250

朝早く出発して車窓を眺めながらの列車、バス、船、バス、列車の乗り継ぎ旅。曜日によっては「只見線何とか会」の皆様と同乗する可能性もあり。交通費は合わせて8,580円。10月15日までに出かけなければ、来年までおあずけとなる。早めの紅葉を探しに出かけてみてはいかが？

記 桑原 幸子



### 仮想体験 実体験

常識だと思っていることが場所や時代で非常識になったりする。文化や習慣の違いで驚かされることも多い。

今は居ながらにして世界のことが多く知ることができ、仮想体験もできる。お金と時間を使ってまで海外にまで行かなくてもよいのかもしれない。しかし、映像はあくまでも映像で、



実際のものではない。そこに行つて初めて実感できる様々なものがあるはず。出会う人たち・食べ物・独特な匂い・景色等々。ネットは情報を効率的に得ることができ合理的だが、あくまでも自分で抽出したもので意外な体験が得にくい。実際に足を運ぶということが、その体験にとつぷり浸り、様々なことを感じるこが出来るといふことだ。

短い滞在ながら、訪れた国々で私を感じたその幾つかの「体験」をランダムに話したい。

今回はオランダ。運河沿いの売店では、絵葉書などと一緒に普通にチューリップの花とか球根を売っていた。空港免税店では球根・花や野菜の種もたくさん売っていた。道路に自転車専用道路があった。国民の数より自転車数が多い。それだけ自転車が人々の足になっている。どこにでも風車があるわけではない。堤防があり、川が道路より高いところを流れていた(海拔0m以下)。木靴はお土産だけでなく、実用的なものは農家などでまだ実際に履いている人もいる。「ランダースの犬」の舞台の教会は実在し、あのネロが見たがっていた絵も見学できるが、お話は英国人作家が書いたもので、私達はそんなに薄情じゃないと地元の人はこの内容を否定しているようだ。しかし、その後余りにも日本人観光客が多いので、ネロの像が作られた。恐るべし日本のアニメTV番組。

記 佐藤 鈴子

# 魚沼で子育て

## ママサークル『おむすび』



以前、ある女性が言った。「小さい子どもを持つお母さんたちが、いろんな世代の中で一番活動的だと思う。」「おむすびにお邪魔して、その言葉を実感した。

育児サークルではなく、ママが主のママサークルだという。設立メ



ンバーは子育て真っ最中のママ3人(うち2人のお子さんは乳幼児)。活動内容は定例おむすび会と臨時おむすび会の開催。特徴は魚沼市から子どもの見守りサポーターを派遣してもらっていること。定例会は魚沼市の専明寺にて、平成28年11月より毎月第2水曜日に開催している。おしゃべり中心で、自己紹介や11ヶ月の近況報告などから会が始まる。臨時会は定例会で話題になったことを実施。日程、場所ともに変則的だが頻度に驚いた。乳幼児の子育てをしながら、ほぼ月1ペースで開催！内容は楽しくて大真面目。子どもの発育発達講座や足育講座、特製味噌やちまき作り、放射能内部被曝の勉強会、草木染め等…子どもと一緒に作ったり学んだり。この夏の臨時会ではパパも合流し、家族ぐるみで賑やかにバーベキューを楽しんだ。設立メンバーの佐藤さんに発足のきっかけを聞くと、「子育て中の悩みを聞きあったり、参考になる話を教えてくれる友達が欲しかった。子どもを見ながらのおしゃべりではなく、ママがゆつくり話せる場所が欲しかった。」と教えてくれた。実際、多くのママが足を運び、毎月のように新しい出会いが

あるとのこと。運営にあたっては、「ここに来て良かったという人を増やしたい。初めて訪れたママでも居心地よく居られる環境を作りたい。友達の輪を広げたい。」という。詳しくはfacebookママサークルおむすび(@circle.omusubi)で検索。

記 品田 美幸

## ディズニーが魅せてくれた世界 第2幕 影の世界



皆さんは「影」を意識したことはあるだろうか？

事務所が本町にあった頃、徒歩通勤していた私は、帰り道に自分の伸びる影を見て『影だと、こんなにもスタイルが良いのになあ…。』なんてぼんやり思いながら歩くぐらいだった。

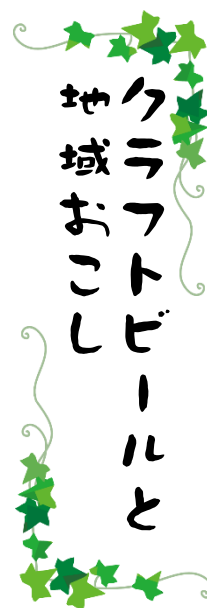


しかし、ディズニーの世界では影ですら私たちゲストを楽しませる工夫をしている。それは、「影でミッキーを表す」という事。ディズニーでは『隠れミッキー』というものがある。それはパーク内の様々な場所に様々な形で存在する。絵画の中に隠れていたり、何気なく置いてある小道具だったり、その種類や場所はディズニーに努めるキャストでさえ把握されていない。そしてその影で表す隠れミッキーは、当然ながら時間や天気などが関係してくるため、中々お目にかかれるものではない。だからこそ、気づき、見つけた時の感動は大きいのだ。本当は写真を載せたい所だが、ぜひ

自分の目で見て欲しいので、敢えて載せないでおこう。「影」というと何と無く暗いイメージがあるが、見方を変えてみると明るく見えるものだ。皆さんも明るい影を探してみてはどうだろうか？

記 伊藤 萌

## クラフトビールと地域おこし



先日、あるレストランに置いてあったクラフトビールの季刊誌が目に入った。そこには洗練された日本の醸造家(ブルワー)によるクラフトビール(かつて地ビールと呼ばれていた)が数多く紹介されていた。酒税法の改正により新潟県内に第一号の地ビールが誕生したのが23年前。当時、私も期待を胸に地ビールを飲みに出かけて行ったのを思い出す。初めてホップのうまさを知ったのもこのビールであった。

季刊誌を読み進めていくなかで、それぞれのブルワーがビールへのこだわりはさることながら、ビール造りを通して強く地域への愛着や思いがあることを知った。愛知県岡崎市にあるヒヤップ・プリユースでは「家康B」、「岡崎嬢」、「Purple Grain#37」等々、地域に関連がある名前のビールが並ぶ。地元の素材をビールに使い、地域観光の発展や人との交流を目指したビール「Purple Grain#37」は江戸時代、その地で栽培されていた、むらさき麦の復活を地元のまちづくり協議会と目指し、自らの手で種付け、収穫、製麦